(令和3年9月)

種 類	市況の概要
(青果部の動向) 青 果 全 般	<p>9月の総入荷量は、前月からの長雨や気温低下の影響により、多くの品目で生育が停滞したため、前年同月比で7%下回った。総取扱金額は、品薄感から一部の品目において高値で推移したため6%上回った。今後は、天候不順の影響により平年よりも少ない入荷が続く見込みである。</p> <p>10月は、近郷野菜では、紫ずきんが終盤を迎え、かぶや海老芋などの根菜類の入荷が増加する。果実では、梨や巨峰が減少し、極早生みかん及び刀根柿・平核無柿が最盛期を迎える。</p>
野 菜	<p>野菜全般の入荷量は前年同月比で10%下回り、単価は19%上回った。</p> <p>根菜類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は需要が低かったため5%下回った。</p> <p>葉菜類の入荷量は前年同月比で21%下回り、単価は35%上回った。</p> <p>果菜類の入荷量は前年同月比で7%下回り、単価は21%上回った。</p> <p>土物類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は品薄感が強く高値で推移したため21%上回った。</p>
果 実	<p>果実全般の入荷量は前年同月比で10%上回り、単価は6%下回った。</p> <p>かんきつ類の入荷量は前年同月比で59%上回り、単価は14%下回った。</p> <p>りんご類の入荷量は春先の凍霜害による生育不良の影響により前年同月比で11%下回ったが、単価は下位等級品の割合が高かったため5%下回った。</p> <p>梨類の入荷量は前年同月比で21%上回り、単価は19%下回った。</p> <p>柿類の入荷量は生育が早まり入荷が前倒しとなったため前年同月比で95%上回ったが、単価は前年同月並みであった。</p> <p>ぶどう類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は上位等級品</p>

	<p>の割合が高かったため10%上回った。</p> <p>メロン類の入荷量は天候不順の影響により前年同月比で20%下回ったが、単価は前年同月並みであった。</p>
--	---

主要品目（野菜）	市況の概況
<p>【根菜類】</p> <p>長だいこん</p> <p>西洋にんじん</p>	<p>北海道を中心に岩手，兵庫，滋賀，青森などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが，単価は需要が低かったため6%下回った。</p> <p>北海道を中心に中国からも入荷した。入荷量は北海道産の不作の影響により前年同月比で10%下回ったが，単価は需要が低かったため8%下回った。</p>
<p>【葉菜類】</p> <p>はくさい</p> <p>キャベツ</p> <p>ほうれんそう</p> <p>レタス</p>	<p>長野を中心に北海道，群馬，山梨からも入荷した。入荷量は前年同月比で19%下回り，単価は45%上回った。</p> <p>群馬，長野を中心に滋賀，茨城からも入荷した。入荷量は天候不順の影響により前年同月比で6%下回ったが，単価は前年同月並みであった。</p> <p>岐阜を中心に茨城，静岡，京都，和歌山などからも入荷した。入荷量は前年同月比で21%上回り，単価は4%下回った。</p> <p>長野を中心に山梨，滋賀，茨城，福井などからも入荷した。入荷量は天候不順の影響により前年同月比で47%下回り，単価は品薄感が強く高値で推移したため149%上回った。</p>
<p>【果菜類】</p> <p>きゅうり</p>	<p>北海道，京都を中心に佐賀，滋賀，福岡などからも入荷した。入荷量及び単価はともに前年同月並みであった。</p>

なす	京都を中心に徳島，高知，群馬，香川などからも入荷した。入荷量は前年同月比で19%下回り，単価は12%上回った。
とまと	北海道，岐阜を中心に茨城，熊本，京都などからも入荷した。入荷量は前年同月比で7%下回り，単価は23%上回った。
ピーマン	大分を中心に茨城，兵庫，青森などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが，単価は需要が低かったため11%下回った。
【土物類】	
ばれいしょ (メイクイン含む)	北海道から入荷した。入荷量は前年同月比で5%下回り，単価は49%上回った。
たまねぎ	北海道を中心に兵庫，中国，京都からも入荷した。入荷量は不安定な入荷となったものの前年同月並みであったが，単価は品薄感が強く高値で推移したため34%上回った。
【その他野菜】	
松茸	中国，長野，カナダ，岩手，メキシコなどから入荷した。入荷量は前年同月比で14%下回り，単価は29%上回った。
栗	愛媛，京都，茨城，熊本，韓国から入荷した。入荷量は生育が早まり入荷が前倒しとなったため前年同月比で38%上回ったが，単価は前年同月並みであった。

主要品目（果実）	市況の概況
極早生みかん	宮崎を中心に熊本，和歌山，福岡，佐賀からも入荷した。入荷量は前年同月比で61%上回り，単価は12%下回った。
津軽 (サン津軽含む)	青森を中心に長野，岩手，秋田からも入荷した。入荷量は春先の凍霜害により前年同月比で18%下回ったが，単価は下位等級品の割合が高かったため8%下回った。
豊水なし	長野を中心に富山，栃木，徳島，大分などからも入荷した。入荷量は前年同月比で35%上回り，単価は24%下回った。
二十世紀なし	京都，鳥取，長野から入荷した。入荷量は前年同月比で53%上回り，単価は23%下回った。
刀根柿・平核無柿	和歌山を中心に奈良，山梨からも入荷した。入荷量は生育が早まり入荷が前倒しとなったため前年同月比で98%上回ったが，単価は前年同月並みであった。
巨峰	山梨，長野を中心に福岡，福島からも入荷した。入荷量は前年同月比で5%上回ったが，単価は上位等級品の割合が高かったため7%上回った。
アールスメロン	石川，静岡，茨城から入荷した。入荷量は前年同月比で29%下回り，単価は14%上回った。